



四国化成工業株式会社様に対する 『114 グリーンローン』の実施について

百十四銀行（頭取 綾田 裕次郎）は、2022年3月31日（木）、丸亀支店取引先 四国化成工業株式会社（香川県丸亀市土器町東 代表取締役 田中 直人）に対し、当行取扱第1号案件となる『114 グリーンローン^(※1)』を実施しましたのでお知らせします。

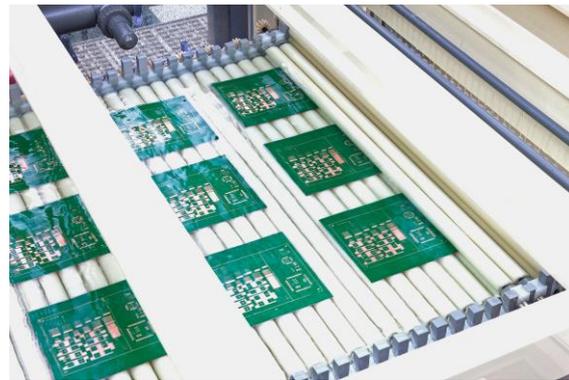
今回、四国化成工業株式会社は、プリント基板表面処理薬剤「タフエース」^(※2) 生産に係る二酸化炭素排出削減を目的に、丸亀工場屋上へ太陽光発電設備を設置し、114 グリーンローンにて資金調達を行いました。当該太陽光発電設備の導入により、「タフエース」の生産を100%再生可能エネルギーで賄うことが可能となります。

当行は、今後も地域金融機関として、お客さまのSDGsやESGへの取組みを支援してまいります。

- (※1) 再生可能エネルギー事業や省エネ設備の導入など、環境面でポジティブな効果をもたらすプロジェクトに資金用途を限定したローン。本商品は、株式会社格付投資情報センター（R&I）より国際的な原則・ガイドラインに整合的である旨の第三者意見を取得しており、本スキームに則り、環境改善効果を明示し、達成状況を定期的にレポートすることでより透明性の高いプロジェクトとして実施されます。
- (※2) 「タフエース」とは、プリント配線板の銅表面に有機皮膜を形成し酸化（錆）から守る耐熱型水溶性防錆剤のこと。金メッキ等の従来品と比べはんだ付けの耐久性が高く、水ベースであるため環境負荷も少ない。



【水溶性防錆剤「タフエース」】



【タフエースで処理されるプリント配線板】

記

1. 企業の概要

会社名	四国化成工業株式会社
所在地	香川県丸亀市土器東 8丁目 537番地 1
業種	化学製品製造業

【サステナブルな取組み】（四国化成工業株式会社ホームページより）

当社は良き企業市民として、顧客、従業員、株主、そして社会に貢献していくこととした「四方よし」を企業の活動方針としています。この方針のもと、2030年にありたい姿を示した長期ビジョン「Challenge1000」においてもSDGsへの貢献を一つの柱として掲げており、事業活動を通じた社会課題の解決に積極的に取り組み、持続可能な社会の実現を目指してまいります。

2. 本件設備による環境改善効果について

プリント基板表面処理薬剤「タフエース」生産に係る二酸化炭素排出量の年間243kg削減

以上